

Myer Bloom 教授ご逝去のお知らせ

ブリティッシュコロンビア大学名誉教授 Myer Bloom 先生は 2016 年 2 月 9 日にご逝去されました（享年 87 歳）。先生の多大なご業績を称え、深く追悼の意を表します。

Myer Bloom 先生は、1949 年に理学士、1950 年に理学修士をマギル大学で取得され、1954 年イリノイ大学で Charles P. Slichter 教授の指導で博士号を取得されました。その後、ライデン大学博士研究員を経て、1957 年—1994 年までブリティッシュコロンビア大学物理学教室で教育・研究に従事されました。Bloom 先生は四極子エコーを用いて生体膜の重水素 NMR の線形解析で著名な業績をあげられています。特に DePake 法を創始して生体膜の重水素 NMR 信号を 1 軸配向により分離観測する方法を開発された研究は高く評価されています。内藤（文責）は博士研究員として 1978 年—1984 年までブリティッシュコロンビア大学化学教室に滞在していた時、Bloom 先生のセミナーにも参加させていただき、生体膜の固体 NMR の研究について多くを学ぶ機会をいただきました。Bloom 先生は退職後パーキンソン病を発症され闘病されていると聞いておりました。先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

2016 年 2 月 15 日

日本核磁気共鳴学会理事会